

作成日 2018年5月28日

第1版作成

「ヒト四肢の解剖研究」へご協力のお願ひ

—平成30年1月1日～平成31年10月1日の間に岡山大学において献体を

されたご遺族の方へ—

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究科長 那須保友

研究責任者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科人体構成学分野 教授 大塚愛二

研究分担者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科整形外科学分野 准教授 西田圭一郎

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科運動器医療材料開発講座 助教 那須義久

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科運動器知能化システム開発(帝人ナカシマ
メディカル)講座 助教 中原龍一

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科人体構成学分野 大学院生 坂口和輝

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

ヒトの四肢(両手足)は歩く、物を持つなど様々な機能があり、日常生活をおくる上で重要です。四肢は神経や血管、筋肉などの組織が緻密に集まっているため、麻酔や採血、点滴時に、しばしば神経などを損傷する危険性があります。

身体の中の状態を画像に映し出す機器の超音波エコーを用いて、四肢の構成を明らかにするため解剖研究を行います。

尚、この研究に参加されましても、通常の方法解剖が行われます。参加による不利益はございません。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

超音波エコー像と解剖所見を比較検討し、四肢の構成を明らかにすることで、解剖・組織学的情報の提供となり、超音波エコーを使用する際の治療や検査に有効な情報となるかもしれません。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

平成 30 年 1 月 1 日～平成 31 年 10 月 1 日の間に岡山大学において献体された方 70 名を研究対象とします。

2) 研究期間

承認日～平成 32 年 2 月 28 日

3) 研究方法

平成 30 年 1 月 1 日～平成 31 年 10 月 1 日の間に岡山大学において献体された方 70 名を、研究者が超音波エコーの画像記録と肉眼的観察の記録をもとに、四肢の神経、血管、筋肉の構成を明らかにします。

4) 使用する試料

御遺体の試料を一部用いますが、ご遺体の氏名などの情報は削除し、匿名化します。また、プライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、献体時のアンケートから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、ご遺体の個人情報情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、手術歴、既往歴

6) 試料、情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料や情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学人体構成学で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

この研究における個人情報の開示は、故人が生前希望される場合にご遺族にのみ行います。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はご遺体のデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、献体者の試料・情報が研究に使用されることについて、ご遺族がご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成 31 年 11 月 1 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。

この場合も献体者の方々に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 人体構成学

氏名：大塚愛二

電話：086-235-7092（平日：8時30分～17時15分）

ファックス：086-235-7095

Eメール：em2kai@okayama-u.ac.jp